

改革と再生への挑戦

2月28日から3月28日まで開催された3月定例市議会、松林市長が平成19年度施政方針を表明し、予算編成にあたっての基本理念や主要な施策について述べました。その概要についてお知らせいたします。

新

市誕生から3回目の春を迎えました。この間、合併後の市民の不安や戸惑いなどを解消し、「合併して良かった」と思えるような市政の実現のため、市民サービスや事務事業などあらゆる分野において誠意をもって努力してまいりました。

お陰を待ちまして、市民の皆様のご理解とご協力により、これからのまちづくりへの基盤を比較的順調に構築することができ、衷心より感謝の意を表するものであります。

さて、わが国の経済は、民間企業の設備投資の増加や個人消費の拡大によ

り、長い停滞のトンネルを抜け出し明るい展望が開けるようになったと言われおりますが、地方にあつては、まだ景気の回復を実感できない厳しい状況が続いているところであります。

このような状況の中、国においては、平成23年度に、国と地方を合わせた基礎的財政収支を確実に黒字化するとともに、簡素で効率的な政府を実現するため、これまでの財政健全化の努力を継続し、徹底してぜい肉をそぎ落とす歳出改革路線を強化し、「無駄ゼロ」の「筋肉質の政府」の実現を目指すとしており、私も地方自治体は一段と厳し

い財政運営を強いられることとなってまいりました。

本

市におきましては、歳入の根幹をなす市税は、税源移譲による市民税の増額が見込めるものの、平成17年国勢調査による人口の減少と新しい基準による算定方式にともなう地方交付税の減額をはじめ、所得譲与税、地方特例交付金、減税補填などの廃止や減額により、平成19年度の経常一般財源総額は平成18年度に比べて6億円を超える減額となり、財源の確保が極めて困難な状況となったところであります。

特に、これまでの財政健全化の努力にもかかわらず、財政調整基金が極め

て少額になってきており、財政調整基金による補填は難しく、予算を許さない状況にあります。

こうした厳しい財政状況ではありますが、引き続き、市民の一体感の醸成と地域の均衡ある発展に配慮しながら、「改革と再生への挑戦」という民間的な経営理念を導入し、健全な財政運営と効率的な行政運営を推進していく考えであります。

そのために、昨年の12月定例市議会でご承認いただきました、長門市総合計画・基本構想の前期基本計画に沿って、本市の将来像であります「活力ある健康保養のまち」の実現を目指して、市政を運営してまいりたいと存じます。



重点施策

財政基盤の確立

行政評価システムを構築し、徹底した行政経費の削減、事務事業の見直しおよび組織のスリム化を図るほか、類似した公共施設の管理・運営のあり方を検討します。

さらに、市税等の収納率向上への取り組みを強化し、健全で効率的な行財政運営を着実に展開していきます。

また、活気のある市役所を目指して人材育成に努め、民間の様々な経営手法を導入して行政サービスに対する満足度の向上を図っていきます。

6次産業づくりの推進

産業連携による新商品づくりや地域商標登録、ツーリズムの推進、ブランド化の強化などに対する支援を行い、より具体的な展開を図っていきます。

自然と人が安らぐ

安全なまちづくり

循環型社会の形成

・環境保全

「三」の減量化対策や、下関市と連携して緊急時の一般廃棄物の処理に係る相互支援計画策定に向けた調査、研究のほか、両市にまたがる油谷湾を中心とした海岸清掃や海辺の教室の共同開催についても協議を進めます。

・下水道事業

日置地区および油谷地区のし尿処理

6次産業が栄えるまち

6次産業の推進

・農業

認定農業者や集落営農組織の担い手の育成や資源・環境の保全と資質の向上を図りながら、大きく変革する農政に対応していきます。

・畜産

生産基盤の拡大と担い手の確保に努め、衛生管理に配慮しながら飼育規模の拡大を促進していきます。

・農業生産基盤の整備

ほ場整備、農道、水路やため池などの計画的な整備を行い、農地の保全と経営の安定を図ります。

・林業

森林の施策を推進するため、造林事業、治山事業、林道開設事業などに取り組んでいきます。

・水産業

長門産・水産物のブランド化を推進していきます。また、水産関係者や商



については、構成団体の下関市と協同し、豊浦・大津環境浄化組合の処理施設の適正な運転管理に努めます。

一体的な景観の形成

「長門市海岸清掃の日」による一斉清掃を引き続き実施します。地域資源を次世代に継承し、訪れる人々の心を癒す景観形成に努めるとともに、市民ボランティアによる花と緑のまちづくりを推進し、環境の美化に努めます。

住環境の整備

・公営住宅

平成18年度に策定した「住宅マスタープラン」に基つき、良質で安全な住環境を整備するとともに、住宅ストックの住環境の向上や安全性を確保するため、改善や補修などを計画的かつ総合的に推進していきます。

・都市公園の整備

長門市総合公園整備事業でエントランス広場、まちづくり交付金事業で長門市駅前地区の道路や駅前広場などの整備に努めます。

・上水道

平成20年4月に実施予定の新料金体系に向けて料金の改定作業にあたるとともに、年次的な改良計画に沿った施設整備と効率的な現場管理に努めます。

・下水道事業

西深川、仙崎および深川湯本地区などの管渠埋設工事を進めるほか、仙崎地区の合流式下水道の改善にともなうポンプ場施設整備工事や、東深川地区の市街地浸水対策として雨水管渠整備工事などを進めます。

工観光関係団体などの主催で計画されている「魚まつり」を支援し、地元産の需要喚起と消費拡大を図ります。

体験・滞在・回復型の観光地づくりの推進

本年7月から山陰本線で運行される観光列車「みずゞ潮彩（しおさい）」により、豊富な観光資源の情報発信や交流人口の増加を図ります。また、「長門温泉郷五名湯」の取り組みも、引き続き行い、心身とも癒される「健康保養温泉地づくり」を展開していきます。

昨年のおふるさとまつりで「世界一長い焼き鳥」が達成され話題を呼びましたが、引き続き、焼き鳥関係者や深川養鶏農業協同組合などと連携して、「焼き鳥日本一」のまち・ながと」を全国に発信していきます。

主要な事業

- ・中山間地域等直接支払交付金事業
- ・地域水田農業再構築推進事業
- ・地産地消推進対策事業
- ・畜産基盤再編総合整備事業
- ・資源循環型肉用牛経営育成事業
- ・新農業水利システム保全対策事業
- ・森林整備地域活動支援交付金事業
- ・山口北地区広域漁場（沖合漁場）整備事業
- ・種苗放流、中間育成事業
- ・通地区広域漁港整備事業
- ・津黄漁港地域水産物供給基盤整備事業
- ・焼き鳥情報発信支援事業
- ・長門温泉郷五名湯支援事業
- ・ツーリズム推進事業
- ・健康保養温泉地づくり事業
- ・湯本温泉配湯施設整備事業

農業集落排水事業については、油谷中央地区の更なる供用開始区域の拡大を目指し、早期の事業完了に向けて工事を進めます。

防災・防犯体制の強化

土砂災害防止法および水防法による基礎調査、浸水想定区域の調査を順次進めており、この調査結果に基づいて災害危険箇所マップや洪水高潮ハザードマップを作成します。

都市機能の強化

・土地利用計画の推進

計画的な土地取引や公共事業などの円滑な推進に資するために、地籍調査事業を計画的に実施していきます。

・情報通信網の整備・充実

地上波テレビ放送の本格的デジタル化への移行や既存の通信網を活用した行政情報化など、ケーブルテレビ施設の整備・充実を進めます。

三隅地区での周波数帯域の拡大のための整備を行うとともに、油谷地区での工事完了後の円滑な運営に努めます。

総合交通対策の推進

・道路網の整備

山陰自動車道長門・下関間の早期着手に向けて取り組みを進めることも、国道・県道の整備を関係機関と連携して促進します。また、市道の整備についても計画的に取り組んでいくとともに、既設道路の維持管理にも努めます。

・生活バス路線

効率的なバス路線の体系化、不採算路線の見直し、新たな交通システムの導入などの課題解決に向けて、早期に

生きがいと笑顔が

あふれるまち

まちぐるみ健康づくりの推進

・健康づくりの推進

家庭、地域、学校および職場が一体となった、一次予防に視点をのいた健康づくりを推進していきます。

・母子保健の充実

各種学級の開催や相談事業を充実させ、健康づくりについての啓発に努めます。さらに、妊婦の安全な妊娠・出産および乳幼児の健全な発育・発達を支援するために、妊婦健康診査と乳幼児健康診査などを実施します。

高齢者福祉の充実

介護予防事業や介護予防教室を開催し、生きがいをもって自立した生活が継続できる体制づくりに努めます。また、通所事業や緊急通報システム整備事業、「食」の自立支援事業など、各種の在宅福祉サービスを展開します。

障害者福祉の充実

相談支援事業や日中一時支援事業などの地域生活支援事業を展開します。また、「障害者生活支援センター」を油谷総合支所第2庁舎に開設する準備を進めます。

児童福祉の充実

本年4月に開園する「みのり保育園」をはじめ各保育園で、多様な保育ニーズに対応した運営に努めます。また、児童手当の充実や、乳幼児医療費・チャイルドシートの購入費・母親クラブや放課後児童クラブ活動費の助成など、

実現できるよう協議を進めていきます。

主要な事業

- ・塵芥処理施設整備事業
- ・油谷中央地区農業集落排水事業
- ・花のまちづくり推進事業
- ・駅前地区まちづくり交付金事業
- ・長門市総合公園整備事業
- ・地籍調査事業
- ・市道改良事業
- ・地方特定道路整備事業
- ・生活バス路線維持対策事業費補助
- ・高齢者向け優良賃貸住宅事業
- ・消防施設整備事業
- ・山口県総合防災情報
- ・ネットワークシステム構築事業
- ・ため池整備事業
- ・ケーブルテレビ施設整備事業



子育て支援に取り組んでいきます。

地域福祉の充実

「地域福祉計画」を積極的に推進するために、広報・啓発活動に取り組み、地域福祉推進組織の設置に向けての支援や住民座談会の開催などに取り組めます。

主要な事業

- ・老人医療費適正化対策事業
- ・後期高齢者医療制度システム構築事業
- ・小児救急医療確保対策事業費補助
- ・救急医療対策事業費補助
- ・乳児・妊婦健康診査事業
- ・緊急通報システム整備事業
- ・閉じこもり予防デイサービス事業
- ・敬老事業
- ・心身障害者福祉タクシー助成事業
- ・児童デイケア推進事業
- ・地域生活支援事業
- ・介護給付・訓練等給付事業
- ・自立支援医療（更生医療）給付事業
- ・福祉医療費助成事業
- ・放課後児童対策事業
- ・地域子育て支援センター事業
- ・乳幼児健康支援一時預かり事業

個性豊かに人が輝くまち

学校教育・就学前教育の推進

学校生活に対応しきれない子どもの介助を行う補助教員を配置いたします。また、不登校・いじめ・虐待などの相談・支援を行うため、「教育支援センター」に新たにセンター長を配置し、面談や電話による相談や訪問による支援など、子供たちや保護者の相談に適切に対応していきます。

さらに、学校施設の計画的な改築、耐震補強および維持補修に努めるとともに、学校給食施設の整備についても計画を具体化していきます。

生涯学習の充実

・社会教育

「人づくりはまちづくり」を基本テーマに、生涯学習の場の提供に努め、市民の主體的な学習活動を引き続き支援します。子どもの安全・安心対策について、子ども教室推進事業を実施する初年度として、指導者の育成と組織化に重点的に取り組み、子どもの安全な居場所づくりの確保に努めます。

・社会体育

心豊かで潤いのある生活がおくれるよう、体力・年齢・目的に応じたスポーツ活動を推進し、いつでも、どこでも、だれでも気軽に楽しむことができる生涯スポーツの推進を図ります。

・国民体育大会への取り組み

平成23年に山口県で開催される国民体育大会に向け、市民や関係機関など



と一体となつて、大会への気運を盛り上げるとともに、本市で開催される競技を万全の体制で受け入れる準備を進めます。

個性が輝く文化の創造

・文化財保護

本年1月にオープンした「ながと歴史民俗資料室」の展示内容などを充実させ、多くの市民の利用に应运えたいきます。

また、本市に伝承されている「深川・三ノ瀬焼物所」が開業350年という節目の年を迎えますので、記念事業に係る実行委員会を立ち上げ、具体的に検討を行っていきます。

さらに、捕鯨に深い関わりをもつ本市と下関市でくじらに関する様々な取り組みを行い、くじら文化の全国発信と継承を図ります。

また、下関市・北九州市と連携して、

小・中学生および幼稚園・保育園の児童を対象に、夏休み期間中に文化施設などの入場料を無料にするパスポートを発行する「こども文化パスポート事業」を実施します。

主要な事業

- ・外国語指導助手導入事業
- ・教育支援センター事業
- ・楽しい学び舎づくりサポート事業
- ・校舎等整備事業
- ・人権教育推進事業
- ・移動図書館巡回サービス事業
- ・子どもの読書活動推進体制整備事業
- ・長門市美術展開催事業
- ・くじら文化交流事業費補助

みんなで創り自分発信するまち

自分発信のまちづくりの推進

・地域コミュニティ

協働のまちづくりに向けて、地区集会所などのコミュニティ施設の整備を支援していきます。

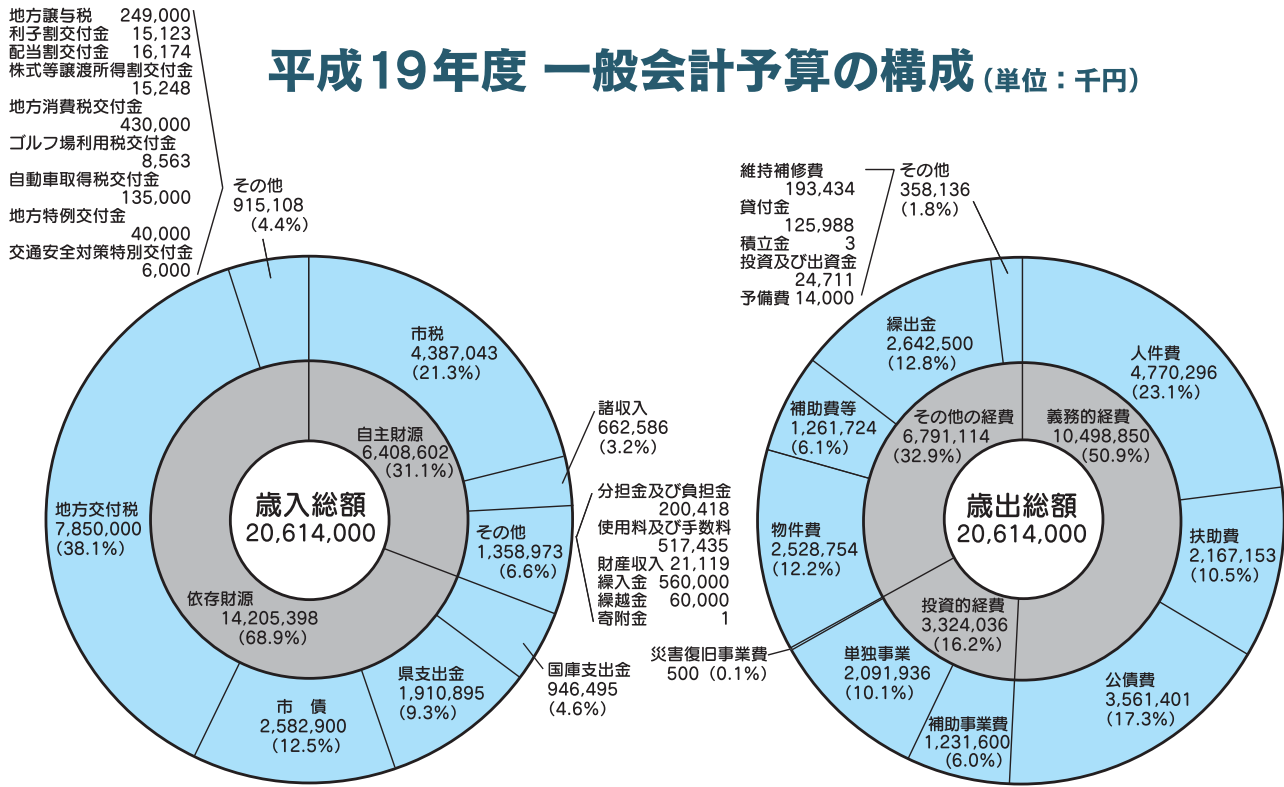
・男女共同参画の推進

男女共同参画審議会委員をはじめ関係団体などと連携を図りながら、啓発活動に取り組むとともに、自主的な活動を支援し、男女共同参画に関する効果的な施策の推進に協働して取り組みます。

住民と行政のパートナーシップの確立

広報紙やホームページおよびケーブルテレビを活用し、積極的に情報公開に努めるとともに、パブリックコメン

平成19年度 一般会計予算の構成 (単位：千円)



平成19年度 予算の構成

会 計 別	予 算 額 (単位：千円)	前年度予算額 (単位：千円)	増 減 額 (単位：千円)	対前年度伸率 (単位：%)
一般会計	20,614,000	21,764,000	▲ 1,150,000	▲ 5.3
特別会計	19,111,903	18,848,427	263,476	1.4
国民健康保険事業	6,247,578	5,314,497	933,081	17.6
公共下水道事業	1,291,291	1,455,928	▲ 164,637	▲ 11.3
湯本温泉事業	247,493	208,093	39,400	18.9
老人保健事業	6,946,863	6,910,905	35,958	0.5
漁業集落排水事業	114,038	117,388	▲ 3,350	▲ 2.9
農業集落排水事業	1,194,910	1,711,884	▲ 516,974	▲ 30.2
介護保険事業	2,997,788	3,067,427	▲ 69,639	▲ 2.3
電気通信事業	71,942	62,305	9,637	15.5
合 計	39,725,903	40,612,427	▲ 886,524	▲ 2.2

将来に向けた財政基盤の確立と生活基盤平準化予算

平成19年度の一般会計当初予算の規模は、前年度当初予算に比べて5.3%減の206億1,400万円です。

将来に向けた財政基盤の確立のため、徹底的な見直しによる経費の削減を行い、情報通信基盤整備や農林水産業を中心とした産業基盤整備、道路・公園・下水道整備などの住民生活に密着した社会資本整備、観光振興など、地域の均衡ある発展と新市建設計画を推進する上で必要不可欠な施策を中心として編成を行いました。



ト制度による各種計画や条例等の検討過程の公表や意見募集機会の提供を図ります。

さらに、「こんにちは市長室」、「市長への提言箱」や「まちづくり懇談会」などの取り組みを引き続き実施し、市民の皆様からのご意見・ご要望を直接お聴きし、今後のまちづくりに活かします。

また、各地区に設置されている地域審議会において、新市建設計画の進捗状況や地域の重要事項についてご審議いただき、ご提言やご意見を市政運営に反映させていきます。

主要な事業

- ・地区集会所建設費補助
- ・男女共同参画推進事業
- ・人口定住促進対策事業
- ・地域審議会開催事業